

# 海老名災害ボランティアネットワークだより



令和元年 12 月 1 日発行 第 35 号

発行 海老名災害ボランティアネットワーク（略称：海老名災ボラ）  
事務局 海老名市めぐみ町6-3、福祉会館・海老名市社会福祉協議会気付  
ホームページアドレス <http://www.ebina-saibora.net/>

## 参加者募集！「災害救援ボランティア・コーディネーター養成講座」

この秋の大型台風により県内各地で大きな被害が発生しています。海老名市が大規模災害の被災地になった場合、海老名市社会福祉協議会が中軸となって「海老名市災害救援ボランティアセンター」が開設されます。被災者の生活再建にボランティア活動が重要です。被災者ニーズを把握し、「被災者」と「ボランティア」の間に立ち、ボランティアの派遣・調整を行う「災害救援ボランティア・コーディネーターの養成」を目的とした講座を開催します。市民の皆様の参加をお願いします。

### 2020年・災害救援ボランティア・コーディネーター養成講座の案内

○日時： 2020年2月9日（日）9時30分～15時

○午前：災害時における海老名市の対応、災害時における社会福祉協議会の役割、  
海老名災害ボランティアネットワークの活動、災害救援ボランティアセンターの実態

○午後：災害救援ボランティアセンター運営マニュアル、センター運営の流れ

会 場：海老名市総合福祉会館（〒243-0438、海老名市めぐみ町6-3）

主 催：海老名市社会福祉協議会

協 力：海老名市、海老名災害ボランティアネットワーク

募集人員：海老名市在住・在勤・在学の方 先着30名、参加費：無料

問い合わせ先：046-232-1600（社協：岩澤）

申込みの受付開始は2020年1月6日（月）からです。

申込先：電話 046-232-1600、FAX046-232-9561（社協）

メール [edvn-info@ebina-saibora.net](mailto:edvn-info@ebina-saibora.net)（海老名災ボラ）

「名前・住所・電話・メールアドレス」で申込をお願いします。応募詳細は下記を参照。

「社協えびなぬくもり通信」：2020年1月1日号（海老名市社協発行）

「広報えびな」：2020年1月15日号（海老名市発行）



写真：2018年8月26日、ビックレスキューかながわ（相模三川公園）ボラセン運営訓練

## 台風 15 号・19 号の被災地（富津市、相模原市）支援ボランティア活動へ参加



- 9月～10月に、台風 15 号で大きな被害の出た千葉県富津市へ、神奈川災害ボランティアネットワークのバスで被災地支援ボランティア活動に参加しました（海老名災ボラの会員、延べ7名）。
- 10月21日、27日、11月4日に台風 19 号で大きな被害の出た相模原市緑区へ、災ボラ会員の自家用車に乗り合わせて被災地支援ボランティア活動に参加しました（3回、延べ12人）。被災者宅の周囲の「泥だし」・清掃、流木撤去・が主な作業でした。

## 「防災マップづくり」講習会を開催：小学生（6月）、市民向け（9月）

- 2019年6月14日に、防災マップづくり講習会を今泉小学校の6年生（約100名）で行いました。小学校区の地図を囲んで6人1組となり、地図上に道路や公園などを書き、地震が起こった時に「危険な場所」や「頼りになる場所」（医療機関、避難所など）を書き込み、避難経路などを話し合いました。
- 9月28日に、海老名市民など（約20名）が福祉会館で、市内3地区（南部・中部・北部）を選んで防災マップづくりを行いました。高齢者・障がい者の避難をどうするかが議論されました。



## 「シェイクアウト訓練・応用編」を開発、「えびなっ子スクール」で実施（7月）



地震発生時に「自分の身を守る基本動作」として左図が奨励されています。しかし、「地震発生時に自分が何処にいるか」によって身の安全を守る行動は違ってきます。様々な場面を想定し、「危険回避行動」を話し合いました（地震発生時のイメージ・トレーニング）。

〔シェイクアウト訓練の基本動作〕 有鹿小と東柏ケ谷小の「えびなっ子スクール」で実施しました。

## 市民の減災力向上をめざし「体験型講座：減災・災害対応訓練」を実施（6月）

①「家具の固定」と「ガラス飛散防止対策」、②「水と食糧の備蓄」、③「災害時のトイレ対策」（水を流さない方法）、④「通電火災予防対策」について、6月29日に市民と災ボラなど24名が総合福祉会館で上記の体験型訓練を実施しました（神奈川テレビが取材に来て夜のニュースで放映されました）。

### 海老名災害ボランティアネットワーク 会員募集中！

海老名災ボラでは、①市民の災害対応力（「自助」・「共助」）を高める活動、②海老名が被災地となった時に「災害救援ボランティア・コーディネーターとしての活動」、③大規模災害が発生した場合に被災地被災者支援のボランティア活動への参加、という3本の柱を軸に様々な活動を行っています。

問い合わせ：090-2160-4352（海老名災ボラ代表：福田まで）

申込み：メール：[edvn-info@ebina-saibora.net](mailto:edvn-info@ebina-saibora.net) FAX：046-233-4529

入会希望者は「名前・住所・電話・メールアドレス」を記載して、申込をしてください。